

下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号

〒320-8686

下野新聞社

電話 028-625-1111

郵便振替口座 00180-1-623433

©下野新聞社2021

読者室 028-625-1179

(受付 月～金・午前10時～午後6時)

編集局 028-625-1121

販売 028-625-1120(販売)

事業局 028-625-1134(事業・教育)

営業局 028-625-1133(広告)

下野新聞社ホームページ

http://www.shimotsuke.co.jp/

号外

下野新聞1週間無料お試しキャンペーン実施中!

お申し込みは
フリーダイヤル
0120-810081



佐野市長に金子氏

岡部氏の5選阻む



初当選を決めて万歳する金子裕氏(中央)＝11日午後11時15分、佐野市植下町、柴田大輔撮影

高根沢町長は加藤氏

裏面

選管確定＝11日午後10時55分

当27,752	金子	裕58	無新①
12,854	岡部	正英82	無現
6,520	高際	弘幸64	無新
5,914	井川	克彦64	無新

(敬称略、丸囲み数字は当選回数)

任期満了に伴う佐野市長選・市議選は11日、投票が行われた。4人が立候補した市長選は無所属新人の前議員金子裕氏(58)が5選を目指した無所属現職の岡部正英氏(82)に1万4898票の差をつけ、初当選を飾った。いずれも無所属新人で行政書士の高際弘幸氏(64)が初当選した。

幸氏(64)、前市議の井川克彦氏(64)は及ばなかった。投票率は55・38%で、2009年の前回(63・15%)を7・77%下回り、05年の新市発足後最低となった。

(裏面に市議選結果)

4期16年続く岡部市政の継続が刷新が問われた選挙戦。金子氏は05年以来2度目の市長選挑戦だった。昨年12月、県議4期途中で「市政の進化」を掲げて立候補を表明。候補全員が自民党系で同党は自主投票となったが、19年の県議選でトップ当選した知名度と30年の政治歴を武器に、戦いを優位に進めた。

午後11時すぎ、大きな拍手に包まれ選挙事務所に姿を見せた金子氏は支持者らと共に万歳三唱。「訴えてきたことを着実に前に進める。市民の意見をしっかりと受け止め、進化する、選ばれる佐野をつくることを約束する」と決意を述べた。

全国最高齢市長の岡部氏は実績や経験、人脈をアピールし「市政の継続」を訴えたが、高齢や多選の批判をかわせなかった。岡部氏は支持者の前に「私の不徳の致すところであり、おわび申し上げる。今後も佐野の将来のために尽くしたい」と深々と頭を下げた。市政の刷新を訴えた高際氏と井川氏は浸透できなかった。高際氏は「ひとえに私の不徳の致すところ」と選挙事務所で支持者に頭を下げた。井川氏は「私の力が足りなかった。同志の皆さんに感謝申し上げる」と敗戦の弁を述べた。

話せなかったこと、
話したかったこと、
今だから新聞広告で
伝えませんか

新型コロナウイルスの感染拡大により、営業自粛や催事・イベントの延期・中止で、直接伝えられなかった想い。今だから、お客様や県民・地域の皆さんに、「話せなかったこと」や「話したかったこと」を新聞広告で伝えてみませんか。

お気軽にご相談ください。

- イベントやセミナーの要旨を紹介する広告
- 配布したかったカタログや資料の配付請求の呼びかけ広告
- お客様や県民・地域への自社のメッセージ広告
- 延期・中止となったイベントの今後の予定をお知らせする広告
- 感染拡大による営業日や営業時間の変更などをお知らせする広告
- 応援してくれるお客様への御礼広告 など

お問い合わせ 今だから伝えてみませんか、新聞広告で

下野新聞社営業局

Tel.028-625-1133 mail.kou-ei@shimotsuke.co.jp